

兵医法 第157号  
平成20年10月3日

厚生労働大臣

殿

学校法人兵庫医科大学  
理事長 新家 莊平

## 兵庫医科大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成19年度の業務に関して報告します。

## 記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	124.25 人
--------	----------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第13)

## 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医 師	314人	197人	345.3人	看護業務補助	104人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	14人	8人	15.5人	理学療法士	22人	蘇生臨床検査技師	86人
薬剤師	59人	15人	62.8人	作業療法士	12人	衛生検査技師	0人
保健師	1人	人	1.0人	視能訓練士	6人	躰の他	0人
助産師	13人	人	13.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	749人	22人	761.8人	臨床工学技士	11人	医療社会事業従事者	9人
准看護師	6人	3人	7.1人	栄養士	0人	その他の技術員	12人
歯科衛生士	5人	人	5人	歯科技工士	3人	事務職員	93人
管理栄養士	8人	2人	9.5人	診療放射線技師	45人	その他の職員	14人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。  
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。  
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

## 8 入院患者、外来患者及び調剤の数

## 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	714.4人	7.0人	721.4人
1日当たり平均外来患者数	2253.1人	97.6人	2350.7人
1日当たり平均調剤数		4,028.1剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。  
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。  
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。  
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	人
胎児心超音波検査	有・無	人
インプラント義歯	有・無	7人
顎顔面補綴	有・無	人
顎関節症の補綴学的治療	有・無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術	有・無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
CTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・無	人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
腹腔鏡下肝部分切除術	有・無	6人
悪性腫瘍に対する陽子線治療	有・無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
成長障害のDNA診断	有・無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	人
ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・無	人
神経変性疾患のDNA診断	有・無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	人
重粒子線治療	有・無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	人
31燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・無	人
神経芽腫のRNA診断	有・無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・無	人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・無	人
膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術	有・無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	人

先進医療の種類	届出受理 有・無	取扱い患者数 人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	人
活性化Tリンパ球移入療法	有・無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	人
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術	有・無	人
ケラチン病の遺伝子診断	有・無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	人
超音波骨折治療法	有・無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	人
膀胱水圧拡張術	有・無	人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法	有・無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術	有・無	人
腹腔鏡下直腸固定術	有・無	人
骨移動術による関節温存型再建	有・無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション	有・無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍)	有・無	人
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断	有・無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	有・無	人
先天性難聴の遺伝子診断	有・無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断	有・無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
腹腔鏡下子宫体がん根治手術	有・無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	人
カフェイン併用化学療法	有・無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術	有・無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

## 2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱い患者数	疾 患 名	取扱い患者数
・ベーチェット病	61人	・モヤモヤ病(ウィルス動脈輪閉塞症)	10人
・多発性硬化症	50人	・ウェグナー肉芽腫症	10人
・重症筋無力症	48人	・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	45人
・全身性エリテマトーデス	308人	・多系統萎縮症	19人
・スモン	2人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	4人
・再生不良性貧血	63人	・膿疱性乾癬	12人
・サルコイドーシス	27人	・広範脊柱管狭窄症	38人
・筋萎縮性側索硬化症	19人	・原発性胆汁性肝硬変	34人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	191人	・重症急性胰炎	5人
・特発性血小板減少性紫斑病	71人	・特発性大腿骨頭壊死症	23人
・結節性動脈周囲炎	25人	・混合性結合組織病	37人
・潰瘍性大腸炎	1007人	・原発性免疫不全症候群	4人
・大動脈炎症候群	13人	・特発性間質性肺炎	2人
・ビュルガー病	12人	・網膜色素変性症	21人
・天疱瘡	5人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	36人	・原発性肺高血圧症	0人
・クローン病	725人	・神経線維腫症	6人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	21人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・パーキンソン病関連疾患	198人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	1人
・アミロイドーシス	4人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	0人
・後縦靭帯骨化症	65人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン病	0人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	原則毎週水曜日に開催している 1ヶ月間の平均回数は3回	
剖 檢 の 状 況	剖検症例数 59 例	剖検率 9.8 %

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	金額	補助元又は委託元
ヒト白血球抗原半合致移植片を利用する新しい移植療法の開発	小川 啓恭	1,700,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:
スフィンゴシン1-リン酸受容体制御による間接リウマチ治療	佐野 統	2,860,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:
破骨細胞の分化誘導と活性化におけるS1P/S1P1シグナルの役割	北野 将康	1,600,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:
遺伝性欠陥神経性浮腫(CIインヒローター欠損症)の遺伝子診断と発症機序の解明	松井 聖	300,000円	補助元: 兵庫県医師会  委託元:
肝炎ウイルスにより惹起される炎症性誘発要因及びウイルス増殖に対する人的制御による肝炎制圧	西口 修平 (慶應義塾大学 下遠野邦忠)	7,506,301円 (77,025,000円)	補助元: 科学研究費  委託元:
難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究	西口 修平 (高知大学 大西三朗)	400,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:
核内受容体蛋白を分子標的とした肝癌化学予防に関する研究	西口 修平 (岐阜大学 森脇久隆)	1,000,000円 (15,600,000円)	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:
進行肝細胞癌に対する集学的治療確立に関する研究	中村 秀次 (大阪大学 門田 守人)	1,000,816円 (24,000,000円)	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:
肝癌由来増殖因子と受容体の発現・活性化調節による肝癌増殖の制御	中村 秀次	1,000,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:
肝癌由来増殖因子HDGFの受容体の同定	中村 秀次	2,000,000円	補助元: (財)藤井節郎記念大阪基礎医学研究奨励会  委託元:
新規増殖因子HDGFの解析を中心とする、肝癌細胞の増殖機構の解明	榎本 平之	1,000,000円	補助元: (財)ひょうご科学技術協会  委託元:
ビタミンKによる肝癌細胞の増殖抑制効果に関する基礎的検討	榎本 平之	100,000円	補助元: 全国納豆協同組合連合会  委託元:
胸やけ誘発時の食道筋層収縮リアルタイム解析による症状発生メカニズムの解明	三輪 洋人	1,170,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:
細胞間接合装置機能からみた食道粘膜防御機構と新たな病態分類に関する研究	大島 忠之	2,200,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金  委託元:

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

難治性炎症性腸管障害に関する調査研究	松本 誉之 (東京医科歯科大学 渡辺 守)	2,500,000円	補助元: 厚生労働省 委託元:
熱ショック蛋白質の積極的誘導による新しい末梢免疫調節治療の基礎的検討	福永 健	1,400,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
アスベスト関連疾患に対する総括的取り組み	中野 孝司	104,673,400円	補助元: 委託元: 文部科学省 科学技術振興機構
悪性胸膜中皮腫に対するトポイソメラーゼ阻害剤を含む多剤併用化学療法の有効性と安全性の検討	福岡 和也	300,000円	補助元: (財)兵庫県健康財団 委託元:
生体内アスベスト線維含有量分析による石綿関連肺癌の分子病態解明	栗林 康造	330,000円	補助元: 兵庫県医師会 委託元:
筋強直性ジストロフィー症におけるリアノシン受容体機能・脳スプライシング異常の解析	芳川 浩男	3,770,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
消化管癒着・線維形成過程の分子機構解析・制御法開発と腸管星細胞検索の試み	藤元 治朗	6,100,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
切除不能高度進行肝細胞癌に対する化学療法併用腫瘍新生欠陥制御治療法開発の検討	平野 公通	1,800,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
おとり型核酸と肝細胞増殖因子を用いた放射線腸炎に対する治療効果の検討	王 孔志	2,100,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
リンパ濾胞破壊脾骨格への肝幹細胞・サイトカイン産生細胞移植による異所性肝作製	藤元 治朗	1,600,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
アミノ酸の惹起する細胞内シグナル伝達の基礎研究と腸管蠕動不全治療の研究アプローチ	飯干 泰彦	2,340,000円	補助元: 文部科学省 科学技術振興機構 委託元:
胸膜中皮腫の発生及び進展形式とその生物学的特性の解析	長谷川誠紀	7,410,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
高感度遺伝子変異検出システムの確立と肺癌の診断への応用	田中 文啓	8,320,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
遺伝子変異を指標とした肺癌の高感度播種及びリンパ節転移感知システムの構築	多久和輝尚	2,600,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:
膝関節3次元動作解析システムの確立と前十字靱帯損傷膝に対する応用	吉矢 晋一	2,400,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金 委託元:

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

骨肉腫の肺転移抑制に対するサイトカイン療法の確立	麿谷 博之	1,950,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金
			委託元:
ファジイ3次元画像認識による膝前十字靱帯損傷膝の動的安定性評価方法の構築	八木 正義	650,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金
			委託元:
慢性虚血肢潰瘍に対する末梢血及び骨髓由来多血小板血漿の治療効果	西本 聰	468,000円	補助元: 文部科学省 科学技術振興機構
			委託元:
表皮細胞系列維持に関わるマイクロRNAの同定	山西 清文	2,210,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金
			委託元:
ナノスケールのin vivo角層細胞間脂質分子構造解析	中川 登	1,320,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金
			委託元:
配偶子形成において特異的に発現する遺伝子の同定とタンパクの機能解析及び生殖補助医療への応用	香山 浩二	15,000,000円	補助元: 文部科学省 科学技術振興機構
			委託元:
精子形成過程におけるアンドロゲン作用のセルトリ細胞における検討	小森 慎二	1,400,000円	補助元: 文部科学省 科学技術振興機構
			委託元:
卵巣組織の凍結保存と卵母細胞の培養系での成熟・受精・胚発生に関する研究	香山 浩二	4,810,000円	補助元: 文部科学省 科学技術振興機構
			委託元:
視神経挫滅モデルへの脳脊髄液経由骨髓間質細胞由来シュワン細胞移植	石川 裕人	1,300,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金
			委託元:
経カテーテル門脈血流改変による肝硬変治療の研究	廣田 省三	900,000円	補助元: 文部科学省 科学技術振興機構
			委託元:
局所療法適応外の肝細胞がんに対する経動脈的治療法標準化(手技を含む)の研究	廣田 省三 (国立がんセンター 荒井保明)	1,000,000円	補助元: 厚生労働省
			委託元:
リハビリロボットを併用した脳卒中片麻痺上肢のハイブリッドCI療法	道免 和久	5,980,000円	補助元: 日本学術振興会 科学研究費補助金
			委託元:
臍帶血を用いる造血幹細胞移植技術の高度化と安全性確保に関する研究	甲斐 俊朗	500,000円	補助元: 厚生労働省
			委託元:
ヘルコバクター・ピロリ感染による胃発癌の修飾因子に基づく予防策の検討	福田 能啓	11,270,000円	補助元: 厚生労働省 がん研究助成金
			委託元:

合計 43件



論文発表等の実績 平成19年度(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J. Hypertens.	Therapeutic effects of angiotensin II type1 receptor blocker at an advanced stage of hypertensive diastolic heart failure. 25, 455-461	増山 理	内科 循環器内科
Am. J. Physiol. Regul. Integ	Elevated cardiac tissue level of aldosterone and mineralocorticoid receptor in diastolic heart failure:Beneficial effects of mineralocorticoid receptor blocker. 292, 946-954	増山 理	内科 循環器内科
Circ. J.	Role of activated renin-angiotensin system in myocardial fibrosis and left ventricular diastolic dysfunction in diabetic patients-reversal by chronic angiotensin II type 1A receptor blockade. 71, 524-529	川崎大三	内科 循環器内科
Prep. Biochem. Biotechnol	Ultrasound enhances retrovirus-mediated gene transfer. 37, 87-99	中 聰夫	内科 循環器内科
J. Echocardiogr.	Left ventricular geometrical characterization in patients with diastolic heart failure. 5, 28-31	江角 章	内科 循環器内科
Circ. J.	Characterization of left ventricular filling abnormalities and its relation to elevated plasma brain natriuretic peptide level in acute to chronic diastolic heart failure. 71, 1412-1417	中尾伸二	内科 循環器内科
Japanese Journal of Interventional Cardiology	インフォームドコンセントにおけるコーディネータの効果 22, 564-569	舛谷元丸	内科 循環器内科
Prep. Biochem. Biotechnol.	vector-mediated gene transfer to endothelial cells compared with adenoviral and retroviral vectors. 37, 1-11	佐古田剛	内科 冠疾患科
J. Cardiol.	Effect of renal transplantation on the cardiac function of patients with hemodialysis. 49, 23-29	高橋敬子	内科 冠疾患科
Exp. Clin. Cardiol.	Calcium phosphate coprecipitation greatly enhances transduction of cardiac myocytes and vascular smooth muscle cells by lentivirus vectors. 12, 133-138	佐古田剛	内科 冠疾患科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Acta Haematol	Kinetics of granulocyte colony-stimulating factor in the human milk of a nursing donor receiving treatment for mobilization of the peripheral blood stem cells. 118, 176-177	海田勝仁	内科 血液内科
Int. J. Mol. Med.	Adipocyte differentiation of human marrow mesenchymal stem cells reduces the supporting capacity for hematopoietic progenitors but not for severe combined immunodeficiency repopulating cells. 19, 387-392	大倉伸彦	内科 血液内科
Int. J. Mol. Med.	Interleukin-18 regulates T helper 1 or 2 immune responses of human cord blood CD4+ Valpha24+Vbeta11+ natural killer T cells. 20, 241-245	藤盛好啓	内科 血液内科
Bone Marrow Transplant.	Prophylactic fresh frozen plasma infusion may prevent development of hepatic VOD after stem cell transplantation via ADAMTS13-mediated restoration of von Willebrand factor plasma levels. 40, 251-259	甲斐俊朗	内科 血液内科
Ann. Hematol.	Correlation between promoter hypermethylation of GSTP1 and response to chemotherapy in diffuse large B cell lymphoma. 86, 557-564	小川啓恭	内科 血液内科
Am. J. Hematol.	Diffuse large B-cell lymphoma in the young in Japan: a study by the Osaka Lymphoma Study Group. 82, 893-897	小川啓恭	内科 血液内科
Eur. J. Haematol.	False-positive FDG-PET findings due to bone metastasis from prostate cancer in staging of non-Hodgkin's lymphoma. 79, 88-90	玉置広哉	内科 血液内科
Leukemia	Development of adult T-cell leukemia in donor-derived human T-cell leukemia virus type I-infected T cells after allogeneic bone marrow transplantation. 21, 1594-1596	玉置広哉	内科 血液内科
Blood	A randomized study with or without intensified maintenance chemotherapy in patients with acute promyelocytic leukemia who have become negative for PML-RARalpha transcript after consolidation therapy: the Japan Adult Leukemia Study Group (JALSG) APL97 study. 110, 59-66	岡田昌也	内科 血液内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Eur. J. Haematol.	Severe hemorrhagic complications during remission induction therapy for acute promyelocytic leukemia: incidence, risk factors, and influence on outcome. 78, 213-219	岡田昌也	内科 血液内科
Leuk. Res.	Clinical features and outcome of T-lineage acute lymphoblastic leukemia in adults: a low initial white blood cell count, as well as a high count predict decreased survival rates. 31, 907-914	岡田昌也	内科 血液内科
Clin.Rheumatol.	Auyoantibodies to cyclic citrullinated peptide2(CCP2) are superior to other potential diagnostic biomarkers for predicting rheumatoid arthritis in early undifferentiated arthritis. 26,1627-1633	東直人	内科 リウマチ・膠原病科
Oncol.Rep.	Overexpression of cysteinyl LT1receptor in prostate cancer cell growth through apoptosis. 18,99-104	佐野 統	内科 リウマチ・膠原病科
Mod.Rheumatol.	Efficacy and safety of mizoribine for the treatment of Sjogren's syndrome:a multiple open -labe clinical trial. 17,464-469	橋本尚明	内科 リウマチ・膠原病科
Proc.Natl.Acad.Sci.U.S.A	T helper 1 cells stimulated with ovalbumin and IL-18 induce airway hyperresponsiveness and lung fibrosis by IFN- $\gamma$ and IL-13 production. 104,14765-14770	松井 聖	内科 リウマチ・膠原病科
プラクティス	阪神糖尿病合併症研究会で実施した糖尿病神経障害に関する実態調査 24, 215-219	紺屋浩之	内科 糖尿病科
Therapeutic Research	2型糖尿病の顕性腎症に対するテルミサルタンの効果 28, 1697-1703	紺屋浩之	内科 糖尿病科
The past, the present and the future of continuous subcutaneous insulin infusion in Japan. 2: 1-3	Continuous subcutaneous insulin infusion in Japan. 2: 1-3	難波光義	内科 糖尿病科
Diabetologia	Macrophages and dendritic cells infiltrating islets with or without beta cells produce tumor necrosis factor- $\alpha$ in patients with recent-onset type 1 diabetes. 50, 596-601	宮川潤一郎	内科 糖尿病科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Diabetologia	Continuous stimulation of human glucagons-like peptide-1(7-36)amide in a mouse model(NOD)delays onset of autoimmune type 1 diabetes. 50, 1900-1909	美内雅之	内科 糖尿病科
Liver Int.	Development of hepatocellular carcinoma in patients with chronic hepatitis C who had a sustained virological response to interferon therapy: a multicenter, retrospective cohort study of 1124 patients. 27, 186-191	西口修平	内科 肝・胆・膵科
Liver Int.	Thiopurine S-methyltransferase gene polymorphism in Japanese patients with autoimmune liver diseases. 27, 95-100	西口修平	内科 肝・胆・膵科
Hepatol. Res.	Vitamin K2 inhibits the proliferation of HapG2 cells by up-regulating the transcription of p21 gene. Hepatol. 37, 360-365	中村秀次	内科 肝・胆・膵科
Hepatol. Res.	Decrease in accumulation of ultrasound contrast microbubbles in non-alcoholic steatohepatitis. 37, 722-730	飯島 尋子	内科 肝・胆・膵科
Gut	A large-scale, multicentre, double-blind trial of ursodeoxycholic acid in patients with chronic hepatitis C. 56, 1652-1653	西口修平	内科 肝・胆・膵科
Mol. Med.	Expression of connective tissue growth factor in the human liver with idiopathic portal hypertension. 13, 240-245	西口修平	内科 肝・胆・膵科
Circ. J.	Plasma levels of uridine correlate with blood pressure and indicators of myogenic purine degradation and insulin resistance in hypertensive patients. 71, 354-356	井野口卓	内科 内分泌・代謝科
Horm. Metab. Res.	Relationship between insulin resistance and low urinary pH in patients with gout, and effect of PPAP $\alpha$ agonists on patients with gout, and 39, 511-514	高橋澄夫	内科 内分泌・代謝科
Acta Diabetol	Effect of TNF- $\alpha$ inhibition on urinary albumin excretion in experimental diabetic rats. 44, 215-218	森脇優司	内科 内分泌・代謝科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Metabolism	Effects of sucrose on plasma concentrations and urinary excretion of purine bases. 56, 439-443	井野口卓	内科 内分泌・代謝科
Aliment Pharmacol Ther	Efficacy of rabeprazole on heartburn symptom resolution in patients with non-erosive and erosive gastro-oesophageal reflux disease: a multicenter study from Japan. 26, 69-77	三輪洋人	内科 上部消化管科
Aliment. Pharmacol. Ther.	Generation of dyspeptic symptoms by direct acid infusion into the stomach in healthy Japanese subjects. 26, 257-264	三輪洋人	内科 上部消化管科
J. Gastroenterol.	Validity of endoscopic classification for non-erosive reflux disease. 42, 444-449	三輪洋人	内科 上部消化管科
Helicobacter	Role of Bacterial Strain Diversity of Helicobacter pylori in Gastric Carcinogenesis Induced by N-Methyl-N-nitrosourea in Mongolian Gerbils. 12, 213-223	川添智太郎	内科 上部消化管科
Renal Failure	Eradication of Helicobacter pylori in haemodialysis patients. 29, 97-102	三輪洋人	内科 上部消化管科
Dig.Dis.Sci.	Demonstration of low regulatory CD25(High+)CD4 (+) and high-pro-inflammatory CD28 (-)CD4 (+) T-Cell subsets in patients with ulcerative colitis: modified by selective granulocyte and monocyte adsorption 52, 2725-2731	横山陽子	内科 下部消化管科
Nippon Aferesis Gakkai Zasshi(Jpn.J. Apheresis)	Selective platelet removal as a novel therapy for refractory crohn's disease. 26, 266-271	福永 健	内科 下部消化管科
Digestion	A suppository Chinese medicine (xilei-san) for refractory ulcerative proctitis: a pilot clinical trial. 75, 146-147	福永 健	内科 下部消化管科
J. Immunol.	Thalidomide prevents bleomycin-induced pulmonary fibrosis in mice. 179, 708-714	田端千春	内科 呼吸器、RCU

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
神経内科	慢性C型肝炎に対するIFN $\alpha$ -2b /リバビリン併用療法後に発症し,抗アクアポリン4抗体が陽性であった多発性硬化症の1女性例 66,180-184	梶山幸司	内科 神経、脳卒中科
神経内科	本邦で開発されたステイック型検査法によるParkinson病における嗅覚障害の検討. 67,557-562	梶山幸司	内科 神経、脳卒中科
Disord	ecognition memory for unfamiliar faces in Parkinson's disease:behavioral and electrophysiologic measures. Parkinsonism and Relat. 13,157-164	立花久大	内科 神経、脳卒中科
Biochem.J.	A variably spliced region in the type 1 ryanodine receptor may participate in an inter-domain interaction. 401,317-324	木村 卓	内科 神経、脳卒中科
Cerebrovasc. Dis.	Detweioration of hemiparesis after recurrent stroke in the unaffected hemisphere:There further cases with possible interpretation. 23,35-39	梶山幸司	内科 神経、脳卒中科
Arch Neurol.	Early abnormality of diffusion-weighted magnetic resonance imaging followed by brain atrophy in a case of Gerstmann-Str?ussler-Scheinker Disease. 64,450-451	梶山幸司	内科 神経、脳卒中科
Acta Neuropathol.	Endoplasmic reticulum stress in myotonic dystrophy type 1 muscle. 114,527-535	木村 卓	内科 神経、脳卒中科
Muscle Nerve.	Altered mRNA splicing of dystrophin in type 1 myotonic dystrophy. 36,251-257	木村 卓	内科 神経、脳卒中科
J. Gen. Physiol.	Triadin binding to the C terminal luminal loop of the ryanodine receptor is important for skeletal muscle excitation contraction coupling. 130,365-378	木村 卓	内科 神経、脳卒中科
J. Neuropathol. Exp. Neurol.	Nonmyelinating Schwann cell involvement with well-preserved unmyelinated axons in Charcot-Marie-Tooth disease type 1A. 66,1027-1036	芳川浩男	内科 神経、脳卒中科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am.J.Nephrol.	Role of aldose reductase in the peritoneal changes of patients underpoing peritoneal dialysis. 27,622-629	蓮池由起子	内科 腎・透析科
Hyogo Ika Daigaku Igakukai Zasshi ( Acta Med. Hyogo.)	The relationship between serotonin 2A receptor gene polymorphism and Alzheimer's disease. 32,87-93	植野秀男	精神科神経科
ホルモンと臨床	IGS Japan Data慢性腎不全 55,791-794	谷澤隆邦	小児科
日本小児腎不全学会雑誌	小児慢性腎不全管理の要点 27,6-8	谷澤隆邦	小児科
Leukemia	Hypercalcemia in childhood acute lymphoblastic leukemia: frequent implication of parathyroid hormone-related peptide and E2A-HLF from translocation 17;19. 21,288-296	大塚欣敏	小児科
Blood	Spontaneous improvement of hematologic abnormalities in patients having juvenile myelomonocytic leukemia with specific RAS mutations. 109,5477-5480	大塚欣敏	小児科
Surgery Frontier	侵襲に対する生体反応の制御因子 増殖因子 14, 12-15	藤元治朗	外科 肝・胆・脾外科
分子消化器病	遺伝子導入による肝硬変治療は可能か? 4, 333-339	飯室勇二	外科 肝・胆・脾外科
Surgery Frontier	遺伝子導入による肝硬変の治療 14, 186-189	平野公通	外科 肝・胆・脾外科
手術	脈管解剖に基づいた肝切除シミュレーションの有用性 61,493-504	斎藤慎一	外科 肝・胆・脾外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
外科	肝癌手術の術前シミュレーションとその精度 69, 43-48	斎藤慎一	外科 肝・胆・脾外科
J. Gastroenterol. Hepatol.	Role of innate immune response in liver regeneration. 22(Suppl.1), S57-S58	飯室勇二	外科 肝・胆・脾外科
World J. Surg.	Impact of preoperative planning using virtual segmental volumetry on liver resection for hepatocellular carcinoma. 31, 1249-1255	山中潤一	外科 肝・胆・脾外科
Hepatol. Res.	Hepatocyte growth factor promotes remodeling of murine liver fibrosis, accelerating recruitment of bone marrow-derived cells into the liver. 37, 1080-1094	麻野泰包	外科 肝・胆・脾外科
Am. J. Physiol. Gastrointest. Liver Physiol.	Selective inactivation of NF- $\kappa$ B in the liver using NF- $\kappa$ B decoy suppresses CCl4-induced liver injury and fibrosis. 293, G631-G639	孫 学炳	外科 肝・胆・脾外科
Am. J. Physiol. Gastrointest. Liver Physiol.	Allogeneic bone marrow transplantation for hepatocellular carcinoma: hepatocyte growth factor suppresses graft-vs.-host disease. 293, G1114-G1123	吉田康彦	外科 肝・胆・脾外科
Am. J. Pathol.	Oncostatin M gene therapy attenuates liver damage induced by Dimethylnitrosamine in rats. 171, 872-881	濱田哲宏	外科 肝・胆・脾外科
日本腹部救急医学会雑誌	MDCTを用いた食道胃静脈瘤血行動態診断の有用性 27, 579-585	王 孔志	外科 肝・胆・脾外科
Dig. Dis. Sci.	Total parenteral nutrition leads to alteration of hepatocyte cell cycle gene expression and proliferation in the mouse. 52, 920-930	田附裕子	外科 小児外科
日本小児外科学会雑誌	小児の静脈切開による中心静脈ルート確保133例の経験 43, 18-21	飯干泰彦	外科 小児外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本小児外科学会雑誌	腹腔鏡による観察後にポート部より摘出し得た新生児卵巣嚢胞の1例 43, 48-51	飯干泰彦	外科 小児外科
日本小児外科学会雑誌	4回の開腹術下セプラフィルム?使用により癒着を防止した両側性ウイルムス腫瘍の1小児例 43, 692-695	飯干泰彦	外科 小児外科
日本小児外科学会雑誌	内視鏡下の嚢胞内への送気で確定診断し、摘出した新生児梨状窩瘻の1例 43, 948-952	飯干泰彦	外科 小児外科
日本臨床外科学会雑誌	MDS治療中に発症した小児胆石症の1例 68, 1253-1256	鈴村和大	外科 小児外科
日本小児外科学会雑誌	ガストログラフィン注腸にて改善した毛髪胃石による腸閉塞の1小児例 43, 945-947	近藤祐一	外科 小児外科
日本小児外科学会雑誌	リンパ管腫との鑑別に苦慮した後腹膜嚢胞性奇形腫の1乳児例 43, 742-745	飯干泰彦	外科 小児外科
日本小児外科学会雑誌	総胆管を合併切除した肝十二指腸間膜内成熟奇形腫の1小児例 43, 953-956	飯干泰彦	外科 小児外科
日本大腸肛門病学会雑誌	高齢者潰瘍性大腸炎手術症例の予後の検討. 60, 136-141	池内浩基	外科 下部消化管外科
日本大腸肛門病学会雑誌	ビキニラインアプローチ法によるI期的大腸全摘、回腸囊肛門吻合術の検討. 60, 77-82	柳生利彦	外科 下部消化管外科
Int. J. Colorectal Dis.	Incidence of and risk factors for dysplasia in mucosectomy area in ulcerative colitis patients undergoing restorative proctocolectomy. 22, 439-443	嵯峨山健	外科 下部消化管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am.J.Phisiol.Regul.Integr.Comp.Physiol	Luminally released serotonin stimulates colonic motility and accelerates colonic transit in rats. 293, R64-R69	塙本 潔	外科 下部消化管外科
手術	結腸右半切除術 61, 1725-1730	野田雅史	外科 下部消化管外科
内分泌外科	内分泌療法の感受性予測:tamoxifen耐性メカニズムを中心に。 24, 132-139	三好康雄	外科 乳腺・内分泌外科
J. Artif. Organs	Minimal cardiopulmonary bypass attenuates neutrophil activation and cytokine release in coronary artery bypass grafting. 10, 92-95	大畠俊裕	心臓血管外科
Annual Review 呼吸器2007	治療の進歩 術後化学療法 221-230	田中文啓	呼吸器外科
Surg.Today	UFT(tegafur and uracil)as postoperative adjuvant chemotherapy for solid tumors (carcinoma of the lung,stomach,colon/rectum,and breast):clinical evidence,mechanism of action, and future diection. 37,923-943	田中文啓	呼吸器外科
討論1. 胸部外科	間質性肺炎合併肺癌の周術期ステロイドおよびerythromycin投与の有用性 10,875-876	長谷川誠紀	呼吸器外科
がん分子標的治療	肺がんのアジュバント治療と分子標的 5,192-205	田中文啓	呼吸器外科
胸部外科	悪性胸膜中皮腫の術前評価と手術適応 60,25-29	奥村好邦	呼吸器外科
整形・災害外科	内軟骨腫の治療 50, 651-656	麿谷博之	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
関節外科	円板状半月切除術 26, 7-11	八木正義	整形外科
関節外科	関節鏡視下半月板切除術の成績 26, 293-297	八木正義	整形外科
関節外科	人工関節置換術後の創治癒遅延とその対策 26, 1430-1436	今村史明	整形外科
北海道整形外科外傷研究会	TJ screw systemを用いた小関節韌帯再建術 23, 92-97	田中寿一	整形外科
Hip Joint	臼蓋形成不全股に対する骨移植併用THAへのCT free navigation systemの応用 33, 310-313	福西成男	整形外科
Hip Joint	Chiari骨盤骨切り術の中期成績-14年以上経過例 33, 107-110	福西成男	整形外科
日本臨床スポーツ医学会誌	高レベルアスリートの腰椎椎間板ヘルニアの手術成績 15, 257-260	森山徳秀	整形外科
中部日本整形外科 災害外科学会雑誌	骨端線未閉鎖の上腕骨小頭離断性骨軟骨炎症例に対する手術的治療 50, 949-950	戸祭正喜	整形外科
日本腰痛学会雑誌	腰椎椎間板ヘルニア 発症から手術までの期間はヘルニアの脱出形態に関係する 13, 161-164	橋 俊哉	整形外科
Hip Joint	KTプレートを用いた臼蓋再建術の検討 33, 231-235	今村史明	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Anticancer Res.	Successful treatment of bilateral calcaneal intraosseous lipomas using endoscopically assisted tumor resection. 27, 4311-4314	麿谷博之	整形外科
Clin. Orthop. Relat. Res.	Bone graft for large bone cysts of the femoral neck in patients on hemodialysis. 461, 175-179	福西成男	整形外科
World J. Surg. Oncol.	Endoscopically assisted resection of a scapular osteochondroma causing snapping scapula syndrome. 5, 37	福永 訓	整形外科
Wound Repair Regen.	Simultaneous concentration of platelets and marrow cells: a simple and useful technique to obtain source cells and growth factors for regenerative medicine. 15,156-162	西本 聰	形成外科
日本皮膚科学会雑誌	よく見られる皮膚疾患と鑑別が必要な遺伝性角化症の臨床 ここまで分かった角化異常と皮膚のバリア障害 117,2310-2311	山西清文	皮膚科
第21回日本乾癬学会記録集	乾癬とカリクレイン 107-108	山西清文	皮膚科
アレルギーの臨床	ドクガ皮膚炎とアレルギー反応 27,854-858	夏秋 優	皮膚科
Dermatol. Surg.	A simple and effective technique for the cryotherapy of digital mucouscysts. 33,1280-1282	南祥一郎	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	下肢静脈瘤の治療 117,513	伊藤孝明	皮膚科
Am .J. Physiol. Renal. Physiol.	Basic fibroblast growth factor modulates proliferation and collagen expression in urinary bladder smooth muscle cells. 293,F1007- F1017	山本新吾	泌尿器科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Japanese Journal of Endourology and ESWL	ハンドアシスト法腹腔鏡下ドナー腎採取術31例の経験 20,237-242	山本新吾	泌尿器科
兵庫医科大学医学会雑誌	Histone Deacetylase阻害剤 Sodium Butyrateによる前立腺癌細胞の増殖抑制効果の検討 32,77-85	邱君	泌尿器科
Drug Metab. Pharmacokinetics	Distinct effects of omeprazole and rabeprazole on the tacrolimus blood concentration in a kidney transplant recipient. 22,441-444	山本新吾	泌尿器科
日本精機能学会雑誌	射精障害の臨床的観察 不妊症合併例を含めて. 22,311-315	近藤宣幸	泌尿器科
Reprod. Med. Biol.	In vitro growth and maturation of mouse oocyte-granulosa cell complex from cryopreserved ovaries and achievement of pupbirth. 6,77-83	長谷川昭子	産科婦人科
Journal of Mammalian Ova Research	Ovarian tissue banking. 24,8-13	長谷川昭子	産科婦人科
Reproductive Immunology and Biology	Contribution of zona pellucida proteins to ovarian folliculogenesis. 22,1-7	長谷川昭子	産科婦人科
J. Reprod. Immunol	Biochemical property and immunogenicity of mouse male reproductive tract CD52(mrt-CD52). 75,32-39	伊藤宏一	産科婦人科
眼科臨床医報	共同偏視に対する外眼筋手術 101, 45-48	井上貴美子	眼科
Biochem. Biophys. Res. Commun.	Peripheral nerve regeneration by the in vitro differentiated-human bone marrow stromal cells with Schwann cell property. 359, 915-920	石川裕人	眼科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Auris Nasus Larynx	Efficacy of mastoidectomy on MRSA-infected chronic otitis media with tympanic membrane perforation. 34, 9-13	武藤俊彦	耳鼻咽喉科
Auris Nasus Larynx	Voice rehabilitation with Provox2TM voice prosthesis following laryngectomy for laryngeal and hypopharyngeal carcinoma. 34, 65-71	寺田友紀	耳鼻咽喉科
Auris Nasus Larynx	Primary malignant melanoma of the larynx: a case report and literature review. 34, 105-110	寺田友紀	耳鼻咽喉科
J. Laryngol. Otol.	Simple underlay myringoplasty. 121, 840-844	阪上雅史	耳鼻咽喉科
Auris Nasus Larynx	Chondrosarcoma of the temporal bone. 34, 527-531	阪上雅史	耳鼻咽喉科
Otol. Neurotol.	Immediate efficacy of the canalith repositioning procedure for the treatment of benign paroxysmal positional vertigo. 28, 917-919	瀬尾 徹	耳鼻咽喉科
Radiology Frontier	胃静脈瘤(High-grade症例)における工夫 10, 113-115	前田弘彰	放射線科
Neuroradiology	MRI tight posterior fossa sign for prenatal diagnosis of Chiari type II malformation. 49, 1033-1039	安藤久美子	放射線科
Cardiovasc. Intervent. Radiol.	Radiologic variations in gastrorenal shunts and collateral veins from gastric varices in imaging obtained before balloon-occluded retrograde transvenous obliteration 30, 410-414	前田弘彰	放射線科
Medical Practice	Posterior Reversible Encephalopathy Syndrome(PRES)—Hypertensive Encephalopathy(高血圧性脳症)ー。 24, 1285-1288	安藤久美子	放射線科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Anesth. & Analg.	Quantitative analysis of fluid balance during abdominal surgery. 104,347-354	多田羅恒雄	麻酔科
Br. J. Anaesth.	Crystallloid infusion rate during fluid resuscitation from acute haemorrhage. 99,212-217	多田羅恒雄	麻酔科
J.Anesth.	Emulsion of flurbiprofen axetil reduces propofol injection pain due to a decrease in free propofol concentration. 21,325-329	植木隆介	麻酔科
頭頸部癌	舌癌に対する浅側頭動脈からのCDDP動注化学療法の臨床的検討 33, 454-459	田中特昭	歯科口腔外科
Quintessence Int.	Application of a specially designed palatal lift prosthesis to a patient with veopharyngeal incompetence to severe brain injury. 38, 316-320	本田公亮	歯科口腔外科
NeuroRehabilitation	Effective targets for constraint-induced movement therapy for patients with upper-extremity impairment after stroke. 22,287-293	道免和久	リハビリテーション部
Int.J.rehabil.Res.	A new evaluation method for upper extremity dexterity of patients with hemiparesis after stroke: the 10-second tests. 30,243-247	道免和久	リハビリテーション部
理学療法学	体幹前傾姿勢が肺気量位と呼吸運動に与える影響	野添匡史	リハビリテーション部
日本放射線技術学会雑誌	CT装置の移動方式の違いによる画質への影響-ガントリ自走式CTとテーブルスライド式CTの比較- 63,85-90	名定敏也	中央放射線部
日本放射線腫瘍学会誌	Flat Panel Detectorを用いた放射線治療時照射線量監視システムの構築と臨床応用 19,31-39	井上裕之	中央放射線部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
臨床消化器内科	3D-CTからみた食道静脈瘤の診断と治療 22,527-534	田ノ岡征雄	中央放射線部

計 150件

(様式第12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 山村 武平		
管理担当者氏名	管理課長 山口 熟、 病歴課長 秋山 治、	医事課長 内藤 泰 薬剤部長 門林宗男	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、 手術記録、看護記録、検査所見記録、 エックス線写真、紹介状、退院した患 者に係る入院期間中の診療経過の要約 および入院診療計画書	管理課 病歴室 薬剤部		病歴資料のカルテは、入院カルテは 1入院1カルテ、1患者1ファイル 方式、外来カルテは科別カルテ方式 とし、入院は永久保管、外来は8年 間保管している、エックス線写真は 、科別ファイル方式とし、入院、外 来ともに8年間保管している。
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	従業者数を明らかにする帳簿 高度の医療の提供の実績 高度の医療技術の開発及び評価 の実績 高度の医療の研修の実績 閲覧実績 紹介患者に対する医療提供の実 績 入院患者数、外来患者及び調剤の 数を明らかにする帳簿	管理課 医事課 管理課 管理課 医事課 管理課 薬剤部	
確規 保則 の第 状9 況条 の 2 3 及 び 第 1 條 の 1 各 号 に 掲 げ る 体 制	専任の医療に係る安全管理 を行う者の配置状況 専任の院内感染対策を行 う 者の配置状況 医療に係る安全管理を行 う 部門の設置状況 当該病院内に患者から の安 全管理に係る相談に適切に 応じる体制の確保状況 医療に係る安全管理のため の指針の整備状況 医療に係る安全管理のため の委員会の開催状況 医療に係る安全管理のた めの職員研修の実施状況 医療機関内における事 故報告等の医療に係る安 全の確保を目的とした改 善のための方策の状況	医療安全管理部 感染制御部 医療安全管理部 地域医療・総合 相談センター 医療安全管理部 医療安全管理部 医療安全管理部 医療安全管理部 医療安全管理部	

			保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録  規則第1条の各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染制御部		
	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御部 管理課		
	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御部		
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の実施状況	感染制御部		
	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部		
	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部		
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部		
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	薬剤部		
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	臨床工学室		
	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学室		
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学室		
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	臨床工学室		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院事務部長 多田 宏幸
閲覧担当者氏名	管理課長 山口 熊、医事課長 内藤 泰、病歴課長 秋山 治
閲覧の求めに応じる場所	管理課会議室、病歴室閲覧室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延 0 件
閲 覧 者 別	医 師 延 0 件
	歯 科 医 師 延 0 件
	国 延 0 件
	地 方 公 共 団 体 延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	70.3%	算 定 期 間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算 A : 紹 介 患 者 の 数			18,575人
出 B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			11,101人
根 C : 救急用自動車によって搬入された患者の数			2,683人
拠 D : 初 診 の 患 者 の 数			34,961人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。



(様式第 13-2)

規則第 9 条の 23 及び第 11 条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (2名) • 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (2名) • 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 • 無
・ 所属職員： 専任（4）名 兼任（8）名	
・ 活動の主な内容：	
① 安全管理体制の構築：委員会の運営、指針・マニュアルの改訂など	
② 医療事故を防止するための情報収集、分析、改善策の立案、フィードバック、評価	
③ 改善策実施のための各部門への依頼、調整、助言	
④ 安全管理対策の実施状況の調査、分析	
⑤ セイフティマネージャーの活動支援	
⑥ 医療安全に関する職員への教育・研修の実施	
⑦ 医療事故への対応：届出・公表を含む事故発生後の対応、事故の要因分析・再発防止策の検討及び立案、再発防止策の実施検証及び指導	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 • 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 • 無
・ 指針の主な内容：	
I. 医療安全管理の体制確保のための委員会の組織規約	
1. 医療安全管理規程	
2. 医療安全管理委員会規程	
3. 医療事故緊急対応部会内規	
4. 医療事故等検討部会内規	
5. 医療安全管理部運用内規	
6. 医療安全管理者の業務規程	
7. セイフティマネージャーの設置及び業務規程	
8. 報告書類等	
① 事故等報告範囲（日本医療機能評価機構への報告）	
② 医療事故ならびにインシデントの影響レベル（報告時点）	
③ 事実関係報告書	
④ 診療経過報告書	
⑤ 医療事故報告書（日本医療機能評価機構用）	
⑥ 事故発生届出書	
⑦ セイフティマネージャー選出届	
⑧ セイフティマネージャー変更届	

- ⑨ 任命書
- ⑩ 通知書
- ⑪ 医療事故発生時の対応方法

## II. 当院における医療安全管理体制図

- (1) 医療事故・インシデント発生時の体制図
- (2) 医療事故発生時の連絡網
- (3) 医療事故発生時の対応フローチャート（セイフティマネージャー・所属長）
- (4) 医療事故発生時の対応フローチャート（発見者・当事者）
- (5) 院内救急医療体制
- (6) インシデントレポートの流れ
- (7) 患者が死亡した場合の死亡後の手順

## III. その他

医療事故を起こした職員・当該部署職員への心理的支援について

⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 25 回
-------------------------	--------

- ・活動の主な内容：
- ① 医療安全管理委員会 12回
- ② セイフティマネージャー連絡会 6回
- ③ 医療事故等検討部会 1回
- ④ 病院長・医療安全管理委員会コアメンバー会議 6回

### ① 医療安全管理委員会の開催状況

<平成 19 年 4 月 10 日> [②セイフティマネージャー連絡会 平成 19 年 4 月 24 日開催]

- ・医療安全管理委員会委員の変更について
- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・平成 18 年度 医療安全管理委員会活動評価について
- ・平成 19 年度 医療安全管理室活動計画について
- ・転倒・転落アセスメントシートについて
- ・胸腔ドレナージ マニュアル及び同意書について
- ・緊急コール報告書について

<平成 19 年 5 月 15 日>

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・インシデントの分類（名称・薬効類似・複数規格）について
- ・残置薬の運用に関するワーキング最終結果報告について
- ・医療法等の改正について

<平成 19 年 6 月 5 日>[②セイフティマネージャー連絡会 平成 19 年 6 月 19 日開催]

- ・医療法改正に伴う「医療安全管理室運用内規」及び「医療安全管理委員会規定」の変更について
- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・日本医療機能評価機構の再審査について
- ・強化月間について
- ・残置薬取扱いに係る申し合わせ事項について

<平成 19 年 7 月 3 日>

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・医療法改正による医療機器安全管理について
- ・医薬品の安全使用のための業務手順書について

<平成 19 年 8 月 7 日>

- ・「セイフティマネージャーの設置及び業務規定」・「医療事故緊急対応部会運用内規」・「医療事故等検討部会運用内規」の一部改正について
- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・強化月間について
- ・平成 19 年度 院内監査について

<平成 19 年 9 月 4 日>[②セイフティマネージャー連絡会 平成 19 年 9 月 4 日開催]

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・強化月間報告について
- ・オンラインインシデント検討会担当について
- ・手術関連の同意書の確認についてのお願い

<平成 19 年 10 月 2 日>[②セイフティマネージャー連絡会 平成 19 年 10 月 23 日開催]

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・診療科別インシデント・事実関係報告書提出数について
- ・医薬品の安全使用のための業務確認票（案）について

<平成 19 年 11 月 6 日>

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・医療機器取り扱い規定について

<平成 19 年 12 月 4 日>[②セイフティマネージャー連絡会 平成 19 年 12 月 18 日開催]

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討

- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・医療機器取り扱い規定について
- ・夜間休日における緊急内視鏡検査の実施体制について
- ・医療監視報告について

<平成 20 年 1 月 8 日>

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・第 3 回 医療安全に係る講演会について

<平成 20 年 2 月 5 日>[②セイフティマネージャー連絡会 平成 20 年 2 月 19 日開催]

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・H19 年度院内監査結果について
- ・インスリン指示票について
- ・自己血の試行運用結果について
- ・入院患者持参薬状況について
- ・造影検査前のビグアナイド類糖尿病薬の内服中止について
- ・薬剤情報に関する患者へのお願いについて
- ・院外処方に伴う調剤ミスの報告体制について

<平成 20 年 3 月 4 日>

- ・インシデント検討会の結果についての報告・改善策の検討
- ・医療事故緊急対応部会報告・医療事故報告について
- ・高カリウム血症に対する治療ガイドについて
- ・造影検査前のビグアナイド類糖尿病薬の取扱いについてのワーキンググループの中間報告

### ③ 医療事故等検討部会の開催状況

<平成 19 年 5 月 16 日>

- ・医療事故報告の対応について

### ④ 病院長・医療安全管理委員会コアメンバー会議の開催状況

<平成 19 年 5 月 29 日、6 月 25 日、7 月 18 日、10 月 29 日、11 月 1 日、11 月 19 日>

- ・医療事故等報告の対応について

### ⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

年 27 回

- ・研修の主な内容 :

<平成 19 年 5 月 24 日>

テーマ 「医療事故・医療紛争対応の実務～患者対応のコミュニケーションスキル～」

講師 : 損保ジャパン・リスクマネジメント 医療リスクマネージメント事業部

主席コンサルタント 村田 勝

ビデオ補講計 9 回 (平成 19 年 6 月 11 日 2 回、6 月 12 日 2 回、6 月 13 日 1 回、  
6 月 14 日 2 回、6 月 18 日 2 回)

<平成 19 年 9 月 14 日>

テーマ 「医療安全と他職種チームコミュニケーション」

講師 : 慈恵医大 教育センター長 福嶋統

<平成 19 年 9 月 19 日>

テーマ 「薬の安全使用を考える」

講師 : 兵庫医科大学病院 薬剤部 薬剤部長 門林 宗男

ビデオ補講計 6 回 (平成 19 年 10 月 10 日 2 回、10 月 11 日 2 回、10 月 12 日 2 回)

<平成 19 年 9 月 28 日>

テーマ 「病院のリスクマネージメント」

講師 : 大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部部長 中島和江

<平成 20 年 1 月 29 日>

テーマ 「宗教上の理由による輸血拒否への対応について」

講師 : 兵庫医科大学病院 輸血部 臨床教授 甲斐 俊朗

テーマ 「輸血拒否と裁判例」

講師 : 兵庫医科大学病院 顧問弁護士 鵜飼 万貴子

ビデオ補講計 8 回 (平成 20 年 2 月 5 日 2 回、2 月 6 日 2 回、2 月 7 日 2 回、  
2 月 8 日 2 回)

<平成 20 年 3 月 1 日>

テーマ 「がん看護がめざすもの」

講師 : 日本がん看護学会 理事長 佐藤 禮子

テーマ 「わが国のがん医療の展望」

講師 : 国立がんセンター中央病院 院長 土屋 了介

○ ICLS、BLS 講習会

ICLS 平成 19 年 6 月 30 日 参加者 医師 16 名

8 月 11 日 参加者 医師 17 名

10 月 13 日 参加者 医師 17 名

12 月 22 日 参加者 医師 18 名

平成 20 年 1 月 12 日 参加者 医師 5 名

BLS 平成 19 年 5 月 29 日 参加者 医師 12 名 (うち研修医 12 名)

6 月 13 日 参加者 医師 3 名 (うち歯科研修医 2 名)

7 月 6 日 参加者 医師 16 名 (うち研修医 4 名)

7 月 13 日 参加者 医師 14 名 (うち研修医 6 名)

コメディカル 1 名

9 月 28 日 参加者 コメディカル 2 名

10 月 26 日 参加者 コメディカル 23 名

11月16日	参加者	コメディカル23名
12月21日	参加者	コメディカル10名
平成20年3月25日 参加者 医師8名 (H18・19年採用研修医)		
BLS指導者養成講習会		
平成19年6月22日 参加者 医師4名、看護師5名、コメディカル5名		
6月29日 参加者 医師2名、コメディカル2名		

⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況

- ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (  ・ 無 )
- ・ その他の改善の方策の主な内容 :
  - ① 発生したインシデントに対して、統括・専任セイフティマネージャーが発生部門セイフティマネージャーとともに内容分析、改善策の検討並びに患者への対応の指示を行なっている。また、医療安全管理委員会委員及びセイフティマネージャーから構成される「オンラインインシデント検討会」を毎週開催し、各部門に改善策の指示を行なうこととしている。なお、必要に応じて「医療事故等検討部会」を開催し、医療事故等の原因を分析し、改善策の検討を行なっている。
  - ② 報告のあった医療事故に対し、医療安全管理委員会等で原因を分析し、対応・改善策の検討を行なっている。また、事故発生1ヵ月後・3ヵ月後に統括・専任マネージャーと当該部署のセイフティマネージャーで、改善策の実施状況を検証し、医療安全管理委員会に報告している。
  - ③ 発生したインシデント・アクシデント内容からテーマを設定し、医療安全強化月間に各部署のセイフティマネージャーと協働して、カルテ監査・カンファレンスなどを行なっている。
  - ④ 事故後の改善策や医療安全情報が全部署のスタッフに周知できているかを検証する目的で、年1回、医療安全管理委員・セイフティマネージャーが多職種でチームを組み、全部署の相互ラウンドを行なっている。
  - ⑤ 医療安全ニュースを月2回発行し、事故後の改善策を再周知している。
  - ⑥ 職種別研修でも当院で発生したインシデント・アクシデントを教材にしている。

<具体的方策>

- ① 医療事故防止スタンダードマニュアルの見直し
- ② 転倒・転落アセスメントシートの使用開始
- ③ 緊急コール報告書の使用開始
- ④ 外来患者の残置薬運用方法の変更
- ⑤ AEDの設置場所変更
- ⑥ 手術に関連する同意書の調査と診療科・術式別同意書一覧の作成  
術前指示票の記載方法の統一
- ⑦ 医療機器の安全管理にかかる内規の作成

- ⑧ 単独投与薬剤の一覧表作成
- ⑨ 注意喚起ポスター（MR I 検査室への磁性体等の持込み注意、出血を伴う手術・検査を受けられる患者様へ、服用薬剤の情報提供について患者さんへの啓蒙）の作成と院内掲示
- ⑩ 夜間休日の異物誤飲に対する緊急内視鏡検査の実施体制の構築
- ⑪ インスリン指示票の院内統一
- ⑫ 自己血輸血の運用方法の一部変更
- ⑬ 高カリウム血症に対する治療ガイドの作成（医療事故防止スタンダードマニュアルに追加）



## 院内感染対策のための体制の確保に係る措置

院内感染対策のための体制の確保に係る措置	
① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針の主な内容 :</li> </ul> <p>① 感染管理体制（感染管理機構、専任感染管理担当者の役割について、感染制御部へのコンサルテーション）      ② 感染症発生時の報告と解除（院内で取り決めている報告すべき感染症の発生時の報告（緊急連絡を要する微生物検出時含む）、感染症法に基づく届出及び院内の感染症報告書が必要な疾患、感染解除報告）      ③ 病院感染管理上重要な病原体・感染症に対する感染制御部の対応      ④ アウトブレイク発生時の対応</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の主な内容 :</li> </ul> <p>病院感染対策に関する事項を調査・審議し、院内感染発生時の原因の分析、改善策の立案、実践、周知等感染管理を推進している。なお、必要があるときには臨時で開催する。</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 28 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容 :</li> </ul> <p>病院感染防御に対する基本的な考え方及び具体的な施策の周知、業務を遂行するうえでの知識・技能の向上及び病院感染防御に対する意識の高揚を目的として、教育・研修を実施している。</p> <p>① 病院感染防御をテーマとする講演会を開催（全職員対象と臨床研修医対象）      ② 新規及び中途採用職員を対象とした病院感染防御の基本と具体的な施策について研修を実施      ③ 清掃職員（委託業者）を対象とした病院感染防御の基本について研修を実施      ④ 看護師ラダーレベル別研修、リンクナースを対象とした感染防御に関する研修を実施      ⑤ 院内感染の増加が疑われた場合、または確認された場合は、施設全体または部署や職種を限定して院内感染対策に関する教育・指導を実施      ⑥ 院内感染の状況及びその対策に関する情報は、ニュースレポート等を用いて月1回関係部署に提供</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院における発生状況の報告等の整備 ( 有・無 )</li> </ul> <p>感染症発生時は「院内で取り決めている報告すべき感染症の発生時の流れ」に沿って感染症報告書により報告を行う。（緊急連絡を要する場合は先に電話で連絡）感染症が改善した場合は「感染解除報告」に沿って感染症解除報告書を提出する。      報告すべき感染症は、感染症新法、結核予防法、食品衛生法にもとづく疾患および院内感染管理上迅速に対策を行う必要があるものとする。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ その他の改善の方策の主な内容 :</li> </ul> <p>感染症発生にかかる報告、連絡があった事例は、「感染症または病原体の検出種類によるレベル分類」に基づき感染制御部が対応し、必要があれば感染対策委員会で審議しついで対策を講ずる。      また、アウトブレイクを疑う事例が発生した場合、「アウトブレイク発生時の対応」に基づき対応し、アウトブレイクの可能性が高いと判断した場合、感染制御部は感染対策委員会委員長に報告し、臨時の委員会を開催し対策を協議する。</p>	



## 医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2回
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の主な内容 :                       (医局長会議報告) : 改正医療法と医療安全への取り組み⇒医療法の改正に伴う医薬品の安全使用のための業務手順書についての内容説明 (平成19年7月27日実施) 。                       (病院全職員対象講演会) : 「薬の安全使用を考える」と題して講演 (平成19年9月19日実施) ⇒ 医療事故と訴訟の実態および医薬品の安全使用の重要性と業務手順書についての内容説明         </li> </ul>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>手順書の作成 ( 有・無 )</li> <li>業務の主な内容 : 1. 病院で用いる医薬品の採用・購入に関する事項。2. 医薬品の管理に関する事項、3. 患者に対する医薬品の投薬指示から調剤に関する事項、4. 患者に対する与薬や服薬指導に関する事項、5. 医薬品の安全使用に係る情報の取扱に関する事項、6. 他施設との連携に関する事項。</li> </ul>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況 : 原則4病棟に1ヵ所の病棟薬局を設け、薬剤管理指導業務を実施。原則として薬剤師が月1回全ての診療科・病棟を訪問し医薬品の点検管理を行っている。また、院内全施設を対象に医薬品の安全使用のための業務手順書の遵守状況を自己点検している。 <ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品に係る情報の収集の整備 ( 有・無 )</li> <li>その他の改善のための方策の主な内容 : 医薬品情報担当者から各社の医薬品情報の変更内容等の資料及び説明を受けていている。インターネット等を利用して医薬品情報の入手に努めている。また、J A P I C と契約し、定期的に医薬品情報を入手している。</li> <li>院内医薬品集を定期的に発行するとともにし、学内インターネットを通じて院内医療従事者に情報提供している。また、特に注意を要する医薬品については「要注意医薬品の取扱手引き」をまとめて使用者に注意を喚起している。さらに、病棟薬局の薬剤師を通して緊急安全性情報等について関連の診療科・医師に提供している。</li> <li>病棟薬局及び薬剤部製剤室にて薬剤師が注射薬の混合調製業務を担当し、がんセンターでは薬剤調製室を設置し、医師と連携しレジメン及び薬歴の点検後に抗がん剤の調製業務を実施している。</li> </ul>	



## 医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 4 8 回
<p>・ 研修の主な内容： 以下の機器の取り扱い方法・安全対策について研修を行った 人工呼吸器・ペースメーカ・血液浄化装置・除細動器・補助循環装置・輸液ポンプ・シリンジポンプ 放射線機器 等</p>	
<p>③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況</p>	
<p>・ 計画の策定 ( <input checked="" type="checkbox"/>・無 ) ・ 保守点検の主な内容：  以下の装置に対しては定期点検を実施している 人工呼吸器・血液透析装置・血液浄化装置・補助循環装置・保育器・麻酔器・体外式ペースメーカ 輸液ポンプ・シリンジポンプ・除細動器・電気メス</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 ( <input checked="" type="checkbox"/>・無 ) ・ その他の改善の方策の主な内容：  病棟で輸液ポンプ・シリンジポンプの使用前点検が実施できるよう、チェックリストを配布 病棟にてバックバルブマスクの組立ミスを発見したため、バックバルブマスクの組み立て図と使用前の確認方法を配布</p>	